

矢小だより

第23号

令和8年9月15日
由利本荘市立矢島小学校

八朔まつりの学習がありました

2年生が、矢島地域の伝統行事「八朔まつり」について学習しました。今回も、地域の講師の先生5名（館町）をお迎えし、詳しく教えていただきました。前半は、まつりの歴史や内容などについて、資料を基に教えていただきました。次に、演奏に合わせて踊る様子を見せていただきました。そして終盤には、子どもたちが実際に小太鼓をたたいてみる場面がありました。子どもたちはなかなかの腕前で、講師の先生もほめてくださいました。

八朔まつりを前に、まつりの背景や中身について体験を通して学ぶことができ、貴重な機会になりました。



救命講習がありました

消防署から3名の講師の先生をお迎えし、6年生の子どもたちが「救命講習」に取り組みました。最初に、映像を見ながら心肺蘇生の必要性などについて学びました。次に、心臓マッサージやAED（自動体外式除細動器）について学びました。子どもたちは、先生方の助言を生かしながら心臓マッサージをしたり、AEDの操作手順について確かめたりすることができました。

短い時間でしたが、子どもたちにとっては、講義や体験を通して知識や技術を身に付けるとともに、命の大切さについて改めて実感する貴重な機会になりました。



矢島健児のがんばり！

8月29日（土） 第24回東北学童軟式野球新人大会 本荘由利地区大会
優勝 由利本荘イーグルス

9月6日（日） 第21回Akitaこまちカップ東北小学生バレーボール交流大会
優勝 VCフェニックス



<お知らせ>

矢島小学校では、年2回、前期末と後期末に通知票を発行し、子どもたちの学習面や行動面等のがんばりの様子についてお知らせしていますが、今年度より、様式を一部変更することにしました。主な変更点は、所見欄（学校の様子について文で記述しているところ）の記載を後期のみとしたところです。前期の様子については夏季休業中の保護者面談で話題にしておりますが、今後も機会を捉えて保護者の皆様にお伝えしていきたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

